

鉢花向け濃桃色りんどう品種「Bzc-1_mut1」の育成

【1 Bzc-1_mut1 (以下、mut1) の特徴】

- (1) 栄養繁殖性の鉢花向け濃桃花色品種です (図1)。
- (2) 青色品種「Bzc-1」に重イオンビームを照射して得られた変異体系統で、「Bzc-1」と花色以外の特性 (開花期や草姿等) はほぼ変わりません (図1)。
- (3) 4月上旬挿し木で9月上旬からの開花となります (表1)。
- (4) 気温が低下する9月中旬以降は特に鮮やかな濃桃花色となり、観賞価値が高まります (図2)。



図1 「Bzc-1」(左)、「mut1」(右)
(R3年9月中旬、12cm鉢3本植え)



図2 花: 「Bzc-1」(左)、「mut1」(右)
(R3年9月中旬)、スケールバー=2cm

表1 開花期の比較 (農業研究センター)

系統名	試験年	親株管理	親株萌芽期 (月・半旬)	挿し木日 (月/日)	開花期 (月/日)	
					始期	盛期
mut1	R3	ビニールハウス 0°C加温	2・6半旬	4/7	9/7	9/16
Bzc-1					9/11	9/19
mut1	R2	ガラス温室 無加温	3・4半旬	4/6	9/7	9/18

【2 留意事項】

- (1) 栽培年の気象条件をはじめ、栽培地域や栽培方法が異なると、開花期や草姿が変動します。
- (2) 本品種は、(公財) 岩手生物工学研究センター、独立行政法人 放射線医学総合研究所 (現 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門) と共同で育成しました。